

令和8年6月 24 日(水)18 時 30 分～20 時 30 分

令和 8 年度 第 1 回世田谷区産業活性化拠点事業評価委員会

会議の概要

・令和 7 年度事業実績報告について

令和7年度事業実績報告について

事務局より事業実績報告を行い、以下の評価を受けた。

※評価については、全く評価できない（0～3未満）、少し評価できる（3～5未満）、評価できる（5～7未満）、十分評価できる（7～9未満）、非常に評価できる（9～10）、の5区分で評価

※「①既存産業の活性化支援」「②起業・創業支援」は特に産業活性化拠点として、重視すべき点であることから、傾斜「1.5」をかけている。

	全く評価できない	少し評価できる	評価できる	十分評価できる	非常に評価できる
① 既存産業の活性化支援	0～4.5 未満	4.5～7.5 未満	7.5～10.5 未満	10.5～	13.5～15
②起業・創業支援				13.5 未満	
② 産業と連携した学びの支援	0～3 未満	3～5 未満	5～7 未満	7～9 未満	9～10
③ 区民・事業者にかかれた場					

評価委員会の評価	評価委員会での主な意見
成果指標【KPI】 ① 既存産業の活性化支援	
【評価できる】 委員平均: 10.1 (満点 : 15 点)	・池尻ものづくり学校事業当時から本項目は課題であったため、今後さらに強化していくことが必要。 ・ハンズオン支援採択事業者と HOME/WORK VILLAGE 入居者との連携等の質の高い取組を評価。
成果指標【KPI】 ② 起業創業支援	
【評価できる】 委員平均 : 9.2 (満点 : 15 点)	・アクセラレータープログラム支援の成果が伸び悩んでいるが、創業支援分野は市場が飽和しているため、従来の手法では限界がある。事業の進め方や支援の枠組みを再検討し、新たな支援手法を検討してはどうか。 ・創業件数は、施設が開設されたからといって短期間で増加するものではない。 ・数字ではなく、質重視の支援を展開することで、より効果的な成果につながるのではないかな。
成果指標【KPI】 ③ 産業と連携した学びの場	
【十分評価できる】 委員平均 : 8.3 (満点 : 10 点)	・当初の想定以上の成果を実現できている。 ・質の高いプログラムの実施により、多くの来場者数やプログラム数に達している点を評価したい。今後のさらなる展開も期待。
成果指標【KPI】 ④ 区民・事業者に開かれた場	
【十分評価できる】 委員平均 : 8.0 (満点 : 10 点)	・多くの来場者を集めて、賑わいを創出できたことを評価。 ・近隣の小学校との連携等、創出した賑わいを通じて、人々の交流や新たなビジネスや技術連携のきっかけが生まれている。 ・若い世代中心に来場し、活気がある一方で、シニア世代の利用が少ない印象、多様な世代が参加しやすい企画や紙媒体による情報発信等を行うべき。 ・より広い地域に向けて施設の魅力や活動内容を伝え、全区的な認知拡大を進めてほしい。

総評

- ・施設開設初年度にもかかわらず、多くの取組みや多様な活動が実施されており、関係者の関係性や役割が変化しながら、多様な人々が継続的にかかわるコミュニティが形成されている。
- ・世田谷の地域特性を活用した事業の推進や、企業のロールモデルを発掘し、区民や事業者が発信していくことが重要。東京都や他自治体との差別化を意識しながら、多様な分野での事例づくりに挑戦していくことが望ましい。
- ・施設開設初年度という実情から、まず区民・事業者施設を認知してもらう必要があったが、取組みは飲食・物販にやや偏っている印象。